

## 研究に関するお知らせ

### 胃食道逆流モニタリングにおけるBaseline Impedanceの有用性

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院または国府台病院 消化器内科では、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。

#### ■研究目的・方法

胸やけや呑酸などの胃食道逆流症(GERD)関連症状のある方には、GERDの鑑別のために食道impedance・pH検査(MII-pH)を行います。食道の粘膜のインピーダンス(抵抗値)を測定することによって、逆流の状態や粘膜の炎症を評価することを目的とします。

#### ■研究期間

倫理審査委員会承認後～2024年6月30日

#### ■研究の対象となる方

当センター病院消化器内科を受診し、GERD関連症状があり食道impedance・pH検査(MII-pH)を行った20歳以上の方。

#### ■研究に用いる試料・情報の種類

本研究では診療録に記載された内容(年齢、性別、身長、体重、検査値等)を研究に使用させていただき、新たにご負担いただくことはございません。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報に厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。保険診療範囲内で行いますので、診療以外での採血など、患者さんに新たにご負担頂くことはございません。

#### ■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問い合わせ先にお申し出ください。

#### ■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させていただいたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くこともできます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■利益相反

本研究に関して、研究全体としての利益相反はありません。利益相反の状況については利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受け適切に管理しています。

■研究責任者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 消化器内科 秋山 純一

■お問い合わせ先

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院

東京都新宿区戸山1-21-1

消化器内科 医長 秋山 純一 電話番号 03-3202-7181(代)